

春光懇話会会報  
*Wave21*

2023.2

No. **183**



<http://www.shunko.jp>

# トップインタビュー



春光会22社の社長にご登場いただき、ご自身のプロフィールを語っていただきます。生い立ち、お若い頃の思い出、会社生活のこと等々、いろいろとお伺い致します。今回は日立ハイテク 飯泉社長にインタビューさせていただきます。よろしくお願ひ致します。

## 日立ハイテク 社長 飯泉 孝

生年月日	1960年(昭和35年)10月14日
出身地	茨城県
最終学歴	長岡技術科学大学大学院工学研究科
略歴	1985年 日立製作所入社 2004年 日立ハイテクノロジーズ(現日立ハイテク)半導体計測システム設計部長 2011年 研究開発本部 企画部長 2014年 科学・医用システム事業統括本部事業戦略本部長 2016年 日立ハイテクソリューションズ代表取締役 取締役社長 2017年 日立ハイテクノロジーズ(現日立ハイテク)執行役 2019年 執行役常務 2020年 専務執行役員 2021年 代表取締役 取締役社長
趣味	ゴルフ、アコースティックギター

### ——茨城県日立市の出身とお聞きしました。

生まれは日立市の水木という町。その後、日立研究所のすぐ近くの森山という町に引っ越したので、ずっと日立研究所を見て育ったようなものです。

子どもの頃は年中外で遊んでばかりでした。運動が好きで、小学校ではクラスの駆けっこの代表に選ばれたり、隣のクラスの体育の授業で模範演技をしると呼ばれたりしたこともありました。

中学ではテニスに打ち込みました。勉強はあまり好きになれませんでしたね。嫌いだと勉強しなくなるので、テストで点数が取れない。点数が悪いとますます嫌になって、どんどん勉強しなくなる。そんな悪循環でした。皆さんにも経験があるのではないのでしょうか。

### ——技術系に興味を持ったのはいつ頃ですか？

中学1年生の頃、当時NECが作っていたボードコンピューターがとても面白そうで、親に頼み込んで秋葉原まで買いに行きました。これが楽しくて、楽しくて。自分で作ったもので、いろいろなことができる。ついつい熱中しました。7セグメントのLEDしかありませんでしたが、機械言語でプログラムを組んで、ゲームを作るなど、いろいろ試しました。その後、調べてみると、IBMにスーパーコンピューターがあることなどが分かり、目の前の世界が広がりました。「こういうことをもっとやってみたい」と思うようになり、茨城高専へ進学しました。

高専ではコンピューターも使いましたが、旋盤や溶接の実技など、モノづくり全般の勉強をしました。これがとても良い経験になりました。いろいろなことが分かってくると、もっと勉強したいという気持ちになりますよね。それで当時はまだ珍しかった画像処理を学びたいと思い、長岡技術

科学大学の3年生に編入しました。

デジタル技術がない頃でしたので、写真をスキャンしてコンピューターに取り込んで、画像処理のアルゴリズムを考えながらコンピューター上で実現して、それをまた写真に焼く、なんてことをやりました。とても面白くて、のめり込みました。

### ——入社きっかけを教えてください。

当時、電子顕微鏡といえば日立製作所。どうせやるなら有名ところで電子顕微鏡の画像処理をやりたい。そう思って就活しました。無事入社ができ、配属は那珂工場。念願の電子顕微鏡のソフト開発を担当することになりました。

配属されてすぐ、上司から「ちょっと勉強して来い」と言われ、日立のシステム開発研究所へ行きました。研修は通常1年間ですが、終わってからも専修コースでさらに半年間、ソフトウェアの構造からコンピューターの仕組みまで、みっちり学びました。いい経験をさせてもらいましたし、何より本当に楽しかった。

戻ってから担当したのは、CD-SEM(測長SEM)という半導体向けの電子顕微鏡。世の中に出たばかりの製品でした。それまでは光の検査装置でパターン幅を測っていたのですが、より精密に計測するため電子線の活用に挑戦したのが、日立でした。CD-SEM(測長SEM)が完成したことで技術革新が大きく進み、多くの半導体メーカーのお客さまに使っていただき、デファクトスタンダードになりました。その開発に関わったことは、私の自慢のひとつです。

### ——その後、多分野で経験を重ねてこられました。

40歳前までは電子顕微鏡ひと筋。ソフト開発出身ですが、後半はハードウェアも含めすべてを見るようになりました。その後、研究開発本部で、



設計者時代、出張先のシカゴで（左）



設計者時代の仲間と（中央）

全社の研究開発に関わりました。さらに、まったく未知だったメディカル分野の事業戦略本部長、ごみ焼却場や浄水場のプラント制御装置などを手掛けるグループ会社の社長もやらせてもらい、その次が商事ビジネスの統括本部長。ここでは、調達先がグローバルということもあり、さまざまな経験、勉強をしました。また、チーフデジタルオフィサーとして、LumadaやDXなど日立ハイテクのデジタルソリューションをどのようにつくっていくかにも携わりました。

#### ——その中で強く感じたことはありますか？

高専、大学から入社までは自分で決めてきましたが、その後は先輩方が私のパフォーマンスを見て「こいつにやらせてみようか」と導いてくださったのだと思います。さまざまな経験をさせてもらい、いろいろなものを俯瞰できるようになったことで、今般の中期経営計画においても、新しい成長の柱となる事業を作るための構造改革を手掛けることができたのだと思います。先輩方がいたから、いまの私がある。それに尽きます。

プロフェッショナルになるには、ひとつのことをやり続ける方が良いのかもしれませんが。そういう意味では、私は中途半端。ですが、どの分野でもやる以上は楽しくやろうと思い、楽しみながら一所懸命取り組んでいたら、経験値がどんどん上がっていった。そんな実感がありました。ジェネラリストを極めるなら、経験値が広く高い方が有利。そう思ってやってきましたし、間違っていないかと思っています。

#### ——日々大切にしていることはありますか？

いつも言っているのは「謙虚と感謝」。つねに謙虚で、周りへの感謝を忘れなければ、チームはうまくいく。それをいろいろなところで経験し、実感しています。

当社では経営戦略としてダイバーシティを推進し、男性育休100%宣言を掲げるなどさまざまな取り組みをしていますが、いくらシステムを作って

も、周りの理解がないかぎり絶対に浸透しません。謙虚と感謝の気持ちを持ち、自分が周りを理解し、周りにも理解してもらう。そういう会社にしていくことが大事だと思っています。

#### ——オフの過ごし方を教えてください。

ひとつはゴルフ。とにかく練習が好きで、練習場では相当な球数を打ちます。テニスは、子どもたちもやっているのでも、続けたかったのですが、「怪我するので頼むからやめて」と言われて、やめました。走れなくなって、子どもたちについていけなくなったのもありますけど。

もうひとつは音楽。アコースティックギターを学生時代から弾いていて、友だち数人とバンドを組んで、ライブ活動もしています。全曲オリジナルです。メンバーに作詞家がいる、その方が作った歌詞に友だちが曲をつけて、一緒にアレンジしています。これがけっこう理詰め。アレンジやミックスはエンジニアの作業と同じような感覚。面白いものです。

アコースティックギターは、ひとりでもすぐできる。それも良いところ。弾いていると、疲れも吹き飛んでしまいます。

#### ——若い人たちにメッセージをお願いします。

仕事で海外に行けば行くほど、日本のモノづくりの素晴らしさを感じます。デジタルやITの世界も本質は同じ。日本には世界に誇れるモノづくりがあるので、そのこだわりを後世につなげてください。自信を持って世界と闘ってほしいと思います。

皆さんにはたくさんの選択肢があります。その中から、自分が興味のあるところ、前向きに取り組めるところで、存分に力を発揮してほしいです。そのために、もっと興味を持ってもらえる会社にする、もっと魅力あるビジネスをしていくこと。それが私の使命だと思っています。

# 社名変更のお知らせ

2022年12月1日、日本水産株式会社は  
「株式会社ニッスイ」に社名を変更いたしました。

人々により良い食を届けるために。  
水産の枠をこえて、まだ見ぬ食の可能性を広げていく  
私たちの決意です。

これまでも、これからも、  
海で培ったモノづくりの心と未知を切り拓く力で、  
新しい食をもっともっとご提案いたします。



まだ見ぬ、食の力を。

# 社名変更のお知らせ

## PROTERIAL

# 日立金属株式会社は株式会社プロテリアルへ 社名変更しました

1910年の創業以来、世界トップクラスの高機能材料を生み出してきた日立金属株式会社は、2023年1月4日、株式会社プロテリアルへ。  
持続可能な社会を支える高機能材料会社をめざし、明るい未来へ続く道をひらいていきます。

●代表者交替

プロテリアル Sean M. Stack←西山 光秋

●社名変更

ニッスイ←日本水産 (22.12.1)

プロテリアル←日立金属 (23.1.4)

プロテリアルトレーディング←日立金属商事 (23.1.4)

プロテリアルソリューションズ←日立金属ソリューションズ (23.1.4)

●退会

昭和電工マテリアルズ (22.12.31)

昭和電工マテリアルズ・テクノサービス (22.12.31)

# 第23回春光懇話会ビジネス交流強化 キャンペーン開催

## 『春光クイズ』に17,910名様ご応募

第23回目を迎えました「春光懇話会ビジネス交流強化キャンペーン」は2022年10月から12月まで84社の営業部会全会員が参加して実施しました。

昨年と同様にコロナの影響により面談機会の制限を多く受けましたが、そうした環境でも営業部会会員の強い希望により、会員が一堂に会して合同展示会を開催しました。営業部会会員数84社のうち24社が合同展示会に出展し、来場者数は約200名となりました。多くの会員が集うことにより、新たな交流が生まれ、その中から多くのビジネス成果につながっています。引き続き会員同士の情報交流を積極的に展開したいと考えています。

また、キャンペーン期間中には会員会社からご提供の賞品が当選するクイズを例年通り行いました。春光クイズは会員会社従業員ご本人とご家族の皆さまにもご応募をいただくことにより「春光懇話会認知度向上」を目的としています。

今回の応募件数は最終的に17,910件となり、春光クイズの目的は果たせたと思っています。ご応募をいただきました皆さまに感謝申し上げます。

また、12月6日には事務局にて抽選会を行い、350名の当選者が確定しました。ご当選者の皆さま、おめでとうございます！次回の応募もよろしくお願いいたします。

最後になりますが、営業部会ではキャンペーン活動とは別に『ビジネス協業会』を組織して年間を通じて営業活動を強化する取り組みを行っています。現在、14会員が加入して活動を活性化させています。詳細は事務局までお問い合わせください。

今後とも活動を活性化させて営業成果につなげたいと思います。引き続きご支援。ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



▲12月6日に実施された抽選会

### 合同展示会





そろそろ結婚をとお考えのみなさま  
結婚適齢期のご家族をお持ちのみなさまへ



## 春光懇話会ファミリークラブ

春光グループのみなさまの“結婚相談所”です

- 入会手続きは簡単です。まずは資料請求を!!
- 春光懇話会ホームページにアクセスしてみてください。



### 安心できる出会いを提供します。

#### 安心その1

運営は、春光会とそのグループ会社で構成する春光懇話会です。

#### 安心その2

会員を春光グループに関わる方に限定しています。

#### 安心その3

春光グループ各社からの維持会費で運営していますので、会員個人の負担は、入会時の1万円と成約時の7万円です。

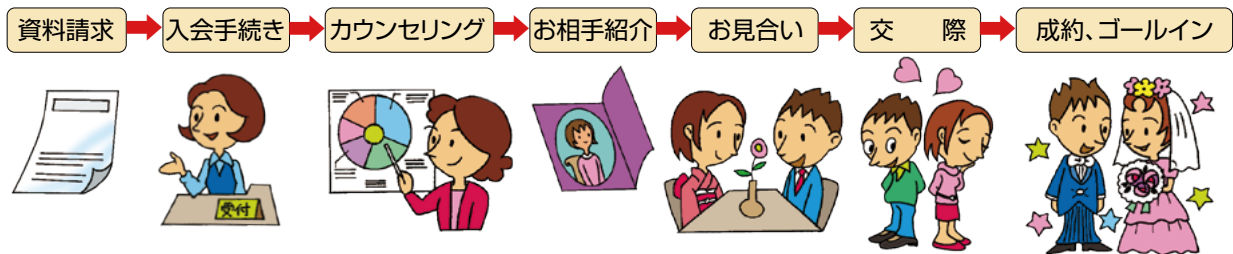
#### 安心その4

資金面などで各社との関係は密接ですが、会員個人のプライバシーは絶対厳守です。当然、会社にお知らせすることは一切ありません。

#### 安心その5

入会から、お相手の紹介、お引合わせ（お見合い）、交際、結婚のご意志確認まで、女性カウンセラーが、会員の意思を尊重しながら、親身になってお手伝いします。

#### ●入会から成約までのステップ



こんな時だからこそ、  
婚活の必要性が高まっています！

## 春光懇話会ファミリークラブ

〒160-8330 新宿区西新宿2-2-1  
京王プラザホテル南館9階  
TEL&FAX 03(3344)0410  
[www.shunko.jp/family/family.html](http://www.shunko.jp/family/family.html)

営業日時 火曜日を除く平日および土・日曜日  
午前10時～午後5時  
休日 火曜日と土・日曜日以外の祝日

スタートはいつも出会いから!



●春光懇話会ファミリークラブは、春光会22社とそのグループ会社97社が支えています。



## 交流と創造で輝く季節を感じるまち 高崎市

高崎市は古くから交通の要衝で、中山道と三国街道の分岐点、関越自動車道と北関東自動車道の分岐点、上越新幹線と北陸新幹線の分岐点になるなど、全国有数の交通拠点都市となっています。

このような物流アクセスの良い場所に日立物流高崎営業所があります。この営業所の歴史は古く、1976年に日立製作所半導体事業部高崎工場内よりスタートしました。1993年に現在の大八木町工業団地に移転し、2002年には国内最大規模の日立半導体物流センターとなりました。2005年からは、国内に2拠点あるルネサスグループの東西日本DC（ディストリビューションセンター）の内、東日本DCとして現在に至っています。

当営業所のある高崎市は、人口約37万人で、江戸時代には高崎藩の城下町、中山道69次中江戸から13番目に規模が大きい宿場町として、大いに賑わっていました。現在も、特に元日はとても賑やかで、元旦に開催される全日本実業団対抗駅伝（ニューイヤー駅伝）の高崎中継所では、1区から2区へ選手たちが襷をつなぎます。また、中継所近くの高崎駅西口では、日本一の生産量を誇る高崎だるまを販売する「高崎だるま市」が開かれ、商売繁盛・無病息災などの祈りを込めて、来場者は縁起もののだるまをお迎えします。東口にある高崎芸術劇場では、群馬交響楽団による「高崎元旦コンサート」の公演もあります。「音楽のある街・高崎」は、群馬交響楽団だけではなく、ロックバ



日立物流高崎営業所

ンドBOΦWY等を輩出しており、高崎駅の新幹線発車メロディーでは、布袋寅泰の「さらば青春の光」が流れます。さらには高崎フィルム・コミッションにより、ドラマ・映画・プロモーションビデオ等の撮影を誘致しており、しばしば高崎の市街地や学校などが登場します。毎年、高崎映画祭を開催するなど、音楽以外の芸術活動も盛んです。

榛名の梅・梨など名産品も豊富で四季折々の魅力にあふれ、歴史ある芸術のまち、高崎市にぜひお越し下さい。



日立物流陸上部の1区から2区への襷中継（高崎市役所提供）



高崎だるま市（高崎市役所提供）



榛名の梅（高崎市役所提供）

日立物流高崎営業所 群馬県高崎市大八木町東谷952

☎027(364)7710